

平成25年度
第1回上野原市バリアフリー基本構想策定協議会
議事要旨

日 時：平成25年10月17日（木） 午後3時～午後5時

場 所：上野原市役所 1階 展示室2・3

出席者：委員：26名（5名代理出席、1名欠席）

（事務局）

建設経済部 都市計画課 井出課長、曾根副主幹、上條主査

コンサルタント：八千代エンジニアリング株式会社 別府、富樫、山岸

委嘱状交付式（次第）

1. 開式のことば
2. 委嘱状交付
3. 市長あいさつ
4. 閉式のことば

協議会（次第）

1. はじめのことば（都市計画課長）
2. 委員紹介…………… 資料2
3. 会長・副会長 選出…………… 資料1
4. 会長・副会長 就任あいさつ
5. 議事（会長議長就任）
 - 1) 本協議会の会議の運営方法等について…………… 資料1－1
 - 2) バリアフリー基本構想策定の背景と目的…………… 資料3・資料4
 - 3) 策定に向けた取組のながれ…………… 資料5
 - 4) 基本構想策定の基本的な考え方について…………… 資料6
 - 5) バリアフリーアンケート調査の実施について…………… 資料7・参考資料2
 - 6) その他
 - 7) 議長解任
6. その他
7. おわりのことば（副会長）

資 料：

- 資料 1 上野原市バリアフリー基本構想策定協議会 設置要綱
- 資料 1-1 上野原市バリアフリー基本構想策定協議会 運営規程（案）
- 資料 2 上野原市バリアフリー基本構想策定協議会 委員名簿
- 資料 3 バリアフリー基本構想制度の概要
- 資料 4 上野原市バリアフリー基本構想策定の背景と目的
- 資料 5 策定体制と検討のながれ
- 資料 6 基本構想策定の基本的な考え方
- 資料 7 バリアフリーアンケート調査の概要
- 参考資料 1 駅周辺地区の状況
- 参考資料 2 上野原市バリアフリー基本構想策定にかかる生活関連施設・生活関連経路の抽出のためのアンケートのお願い（案）

◆議 事

【委嘱式】

1. 開式のことば

(都市計画課長)

- ・本日はご多忙の中、ご出席いただきありがとうございます。定刻になりましたので委嘱式を始めさせていただきます。

2. 委嘱状交付

(江口市長)

- ・委嘱状交付

3. 市長あいさつ

(江口市長)

- ・皆さん、こんにちは。

本日は、上野原市交通バリアフリー基本構想策定協議会委員の委嘱状交付式にあたり、皆様方には、ご多忙のところご出席いただきまして誠にありがとうございます。

皆様方には、平素から市政推進に対してご理解とご協力をいただいておりますとともに、当協議会設置にあたり、委員をご快諾いただきましたこと心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、J R上野原駅及び四方津駅は地域住民の通勤・通学、東京方面からの玄関口として、多くの方々が利用しておりますが、このうちJ R上野原駅につきましては、平成15年度にエレベーター、エスカレーター及び多目的トイレ等の整備が完了し、駅北口からのバリアフリー化につきましては、既に実施済みとなっている状況でございます。

また、J R上野原駅につきましては、現在、上野原駅周辺整備事業を市の最重要施策の一つとして位置づけ、精力的に事業の推進を図っているところでございます。

本事業につきましては、上野原駅南地区を中心に土地区画整理事業と併せました駅前広場やアクセス道路及び駅南口からの歩行者支援施設等の整備を進め、この地域の魅力あるまちづくりを目指すとともに、人と人、まちとまちを繋ぐ交流の拠点としてのもっとも早い環境整備の実現を目指すものでございます。

一方、J R四方津駅につきましては、平成22年度のバリアフリー法の基本方針の変更によりまして、バリアフリー法の対象駅となります基準が1日平均の乗降客数が5千人以上から3千人以上へと緩和されたことによりまして、新たにバリアフリー法の対象駅となったところでございます。

しかしながら、J R四方津駅につきましては、未だバリアフリー化が実現しておらず、市としましても優先的に対処しなければならない重要な課題であるとの認識しております。

このような状況を鑑みまして、市としましても、両駅周辺のバリアフリー化を推進するため、「上野原市交通バリアフリー基本構想」の策定に着手し、両駅周辺

の2地区を重点整備地区に位置づけ、駅舎のみのバリアフリー化に留めず、両駅までのアクセス経路も含めました市の交通バリアフリー化の早期実現を目指して参りたいと考えております。

上野原駅周辺整備及び四方津駅周辺整備については、市民の多くが待ち望んでいる事業で、当市の上位計画であります「第1次上野原市長期総合計画」などにおいても、重要施策に位置づけられており、私自身も政策宣言のひとつとして掲げさせていただいております。

このあと、第1回の協議会が開催されるわけですが、本基本構想の策定につきましては、平成26年度中にとりまとめることを目標としております。

委員の皆様方からの貴重なご意見等を拝聴させていただくなかで、市の交通バリアフリーについて、当市の玄関口としてふさわしい、両駅を中心といたしました駅周辺のバリアフリー化事業の推進に必要となります様々な検討を行っていただきたいと考えております。

最後になりますが、委員の皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げるとともに、委員の皆様方がご健勝にてご活躍されますよう祈念いたしまして、あいさついたします。

4. 閉式のことば

(都市計画課長)

- ・以上をもって委員の委嘱式を閉じさせていただきます。

【平成25年度 第1回上野原市バリアフリー基本構想策定協議会】

1. はじめのことば

(都市計画課長)

- ・第1回協議会をお手元の資料に基づき進めさせていただきます。

2. 委員紹介

(事務局)

- ・委員紹介
(委員)
- ・自己紹介

3. 会長・副会長 選出

(事務局)

- ・都市計画課より資料1の説明
- ・ただいま事務局より設置要綱について説明させていただきましたが、要綱に基づき委員の互選により会長及び副会長を定めることとなっています。委員の皆様のご意見はいかがでしょうか。

(委員)

- ・事務局一任でどうでしょうか。

(事務局)

- ・事務局一任との声がありましたが、いかがでしょうか。

(委員)

- ・異議なし

(事務局)

- ・賛成多数ですので、会長・副会長の選出につきまして事務局案を提案させていただきます。会長には、学識経験者として都市計画マスタープラン策定委員会の委員長を務めるとともに、元帝京科学大学教授を歴任し、現在、社会デザイン研究所の主宰としましてご活躍の飯島委員を推薦させていただきます、また、副会長には、現在市議会議員であり、四方津駅のバリアフリー化に関する活動にもご尽力いただいている川島委員を推薦させていただきます。

(委員)

- ・異議なし

(事務局)

- ・承認が得られましたので、本日より会長及び副会長をお願いします。

4. 会長・副会長 就任あいさつ

(飯島会長)

- ・皆様こんにちは。本日はご多用のところご参集いただきありがとうございます。委員の皆様のご互選ですので不束ではありますが、一生懸命会議の進行等を務めさせていただきますので、皆様のご協力をお願いいたします。今回委員を受けさせていただいたのは、長いこと福祉に従事しており、大学でも福祉関係の科目を教

えていた経緯があり、バリアフリーの問題には関心を持って取り組んできました。平成 18 年にバリアフリー法が制定する際、ある福祉団体の代表者として厚生労働省の検討委員を務めさせていただいた経緯もあり、その後も関心を持っていましたが、実際の基本構想策定にかかる具体的なことはわからないため、勉強させていただきながら委員の務めを果たしていきたい。また、皆様は、基本構想策定に密接に関係する重要な立場の代表と考えておりますので、ご意見いただき有意義な協議会としたいと思います。

(川島副会長)

- ・皆様こんにちは。市議会議員をやっており、コモアの住宅団地に住んでいます。以前、高齢の女性がホームで転んで、駅長に自宅まで送り届けていただいたというエピソードがあり、四方津駅のバリアフリー化を何とかしなければとの思いがありました。国の基準が 5,000 人から 3,000 人に下がり、四方津駅のバリアフリー化も射程距離に差し掛かっていますので、皆様と一緒に真剣にバリアフリーに取り組んでいきたいと思います。

(事務局)

- ・どうもありがとうございました。これより議事に入っていきますが、設置要綱に基づき会長が議長となりますので、飯島会長にお願いしたいと思います。

5. 議事（新会長議長就任）

1) 本協議会の会議の運営方法等について

(議長)

- ・それでは議事に入らせていただきたいと思います。事務局より説明をお願いします。

(事務局)

- ・地区別検討部会について、殆どの委員が重複しており、地区ごとに 2 つの部会を分けるのが困難なため、1 部を上野原駅周辺地区、2 部を四方津駅周辺地区と議事を分けて、委員の皆様には両方にご参加いただく 2 部制で進めさせていただきたいので、委員の皆様のご意見をお聞かせいただきたいと思います。
- ・会議は原則公開する方向で検討していただきたいが、委員の皆様のご意見を伺い、公開することに承認の際には、運営方法等についてルール作りが必要であると考えています。
- ・都市計画課より資料 1 - 1 の説明

(議長)

- ・ありがとうございました。それぞれの地区の検討は 2 部制として全員で議論すること、本協議会の議事は原則として公開とするが、運営規程を定めてその中で実施するということの 2 点について事務局からご説明いただきましたが、委員の皆様からご意見等があればお願いします。

(委員)

- ・異議なし

(議長)

- ・事務局の提案が了承されたということで、案を取らせていただきます。

2) バリアフリー基本構想策定の背景と目的

(事務局)

- ・資料3、4の説明

(議長)

- ・委員の皆様からご意見等があればお願いします。特になければ事務局からの説明に了解したということをお願いします。
- ・本協議会名等が「上野原市交通バリアフリー基本構想」であるのに対し、資料の中には「上野原市バリアフリー基本構想」という名前となっている。建築と交通の基準に係る法律を合体して、総合的に拡充する法律の趣旨を考えると、しかるべき時期に「交通」を取ってください。

(事務局)

- ・今後そのように検討させていただきます。

3) 策定に向けた取組のながれ

(事務局)

- ・資料5の説明

(議長)

- ・委員の皆様からご意見等があればお願いします。特になければ事務局からの説明に了解したということをお願いします。

4) 基本構想策定の基本的な考え方について

(事務局)

- ・資料6の説明

(議長)

- ・ありがとうございました。基本的な考え方について説明がありました。ご意見、ご質問等があればお願いします。

(委員)

- ・視点3の対象とする施設について、生活関連施設は具体的にどういった施設を設定するのですか。

(議長)

- ・重点整備地区を設定した経緯とあわせて説明をお願いします。

(事務局)

- ・重点整備地区を上野原駅周辺地区、四方津駅周辺地区として設定したのは、四方津駅周辺地区においては、地元からの要望も多く、バリアフリー化が急務であることと、上野原駅周辺地区において整備事業に着手していることから、駅を中心としたバリアフリー化にまずは取りかかりたいということで重点整備地区への検討をお願いしたいと思っています。
- ・どんな施設が対象となるかということにつきましては、参考資料1に駅周辺の主要な施設を示しています。
- ・上野原駅周辺の徒歩圏内では、島田出張所、島田コミュニティセンター、上野原スポーツプラザ（市民プール）、河川公園といったところが生活関連施設の想定

として挙げられます。

- ・四方津駅周辺の徒歩圏内では、巖出張所・巖保育所、コモアプラザ、四方津駅舎といったところが生活関連施設の想定として挙げられます。
- ・アンケート調査では、上記以外に生活関連施設候補があるかどうか抽出作業を行っていきたいと考えています。

(委員)

- ・視点2の目標年度について、国土交通省が示すバリアフリー化のリミットである平成32年度を市でも採用するとのことですが、駅舎のバリアフリー化に関しては、交通事業者の必然性ということになっており、黙っていてもバリアフリー化は進むものだと考えています。一方で、市民のニーズとしては、高齢化が進んでいる中、せつかく基本構想を策定するのですから、出来るかぎり早期段階での事業着手に努めてください。

(事務局)

- ・平成22年度までの国基本方針では、バリアフリー化の義務付けとなる対象駅は、1日乗降客数が5,000人以上となっていました。現在は、3,000人以上の駅が対象となり、平成32年度までにバリアフリー化することが義務付けられています。
- ・市では、国の基本方針にあわせて、対象地区の全体目標を平成32年度に設定することを考えていますが、四方津駅の駅舎内のバリアフリー化については、協議会で基本構想をまとめていく過程の中で、1年でも早い段階でバリアフリー化を進めていただけるよう調整していきたいと考えておりますが、これには市が鉄道事業者に対し要望・協議を行う必要があります。事業実施の際には、市が事業費の1/3を負担するというルールもありますので、これに要する予算も含め調整する必要があると考えております。

(委員)

- ・鉄道に関する事業については、市の方と打合せをしており、この事業につきましては、出来ることから順次事業化を検討し、事業化の際には、鉄道事業者の単独事業でなく、国の補助事業となるため、いづどのようなことを実施するのかスケジュールも含めて関係者間で調整しながら検討していくこととなります。

(委員)

- ・第1次上野原市長期総合計画の目標年度も平成32年度に変更するということですか。

(事務局)

- ・平成19年に策定された、第1次上野原市長期総合計画の計画期間が平成28年度までという意味で、基本構想の目標年度とは直接関係のないものです。

(議長)

- ・その他にいかがでしょうか。なければ基本的な考え方については了解していただいたということで先に進めますがよろしいでしょうか。

(委員)

- ・異議なし

5) バリアフリーアンケート調査の実施について

(事務局)

- ・資料7、参考資料2の説明

(議長)

- ・説明にあった対象と形式でやっていきたいということですが、ご意見・ご質問等があればお願いします。

(委員)

- ・アンケート票に地図が載っていますが、500mの円は、何を意味しているのか書いておいた方がよい。その範囲が対象であるのなら、その旨も記載した方がよいと思う。

(事務局)

- ・500m～1kmは、徒歩圏域を意味しており、その中であれば、地図に載ってなくてもご意見をいただきたいと考えているため、頂戴した意見のとおり修正させていただきます。

(委員)

- ・500m圏に関連して、上野原駅周辺の人口分布はどうなっているのか。駅北側は山林や崖、工場が多くあります。上野原地区内に住んでいるが、上野原地区内から歩いて駅を利用している人は、少なくない。地図には圏外で載っていないが、人口密度の高いところに住む方々の意見を聴取することも必要ではないかと思えます。

(事務局)

- ・ご指摘のとおり、高低差のある地形のため、駅北口のバリアフリーについては、難しい部分がありますが、人口は北側に多いので、駅南側だけでなく駅北側の両方を範囲に入れた上で、アンケート(案)の内容の見直しを図り実施したいと思います。

(議長)

- ・アンケート調査票の見直し内容は事務局一任でよろしいでしょうか。

(委員)

- ・異議なし

(議長)

- ・その他いかがでしょうか。このような形でアンケート調査を実施するという事でお願ひしたいと思ひます。

6) その他

(事務局)

- ・今後検討を進めていく中で、事業者の皆様へ情報の提供をお願いすることがあるので、可能な範囲で情報提供のご協力をお願いします。
- ・会議記録は原則公開となります。議事概要を作成の上、後日委員の皆様にご確認いただいたうえで市のホームページで公開させていただくということでご了承ください。

(議長)

- ・情報提供をお願いしたいということと、議事録については概要を作成するので委員の皆様目でチェックをお願いいたしますということによろしいですか。

(委員)

- ・異議なし

(事務局)

- ・次回の協議会の日程につきましては、この場でご調整いただきたい。開催通知につきましては、一週間前までに送るよう努めて参りますので、今回のように資料をご持参いただきますようお願いいたします。

(議長)

- ・次回の日程について、事務局から案がありましたらお願いします。

(事務局)

- ・事務局案としましては、次回協議会を1月23日(木)、1月24日(金)でお願いしたいと考えています。時間帯につきましては、午後1時30分または2時から開催でお願いしたいと思います。

(委員)

- ・事務局案で問題ないと思う。

(事務局)

それでは、次回開催日は、1月24日でお願いいたします。

(議長)

- ・その他委員の皆様から何かあればお願いします。なければ議長の役目を終わらせていただきます。

7) 議長解任

6. その他

(事務局)

- ・都市計画課より交通費・報償費の手続きについて説明

7. おわりのことば

(川島副会長)

- ・本日はどうもありがとうございました。貴重な時間にご参画いただきありがとうございました。これまで四方津駅のバリアフリー化に関わってきましたが、今回具体的に関わっていけるという画期的な会議でありました。上野原駅周辺と四方津駅周辺の基本構想について、皆様のお知恵を拝借しながら出来るだけ早く具体化できるように取り組みたいと考えておりますので、宜しくをお願いいたします。

(事務局)

- ・以上をもって閉会とさせていただきます。

以上